

# 令和8年度 新技術農業機械化推進研修（オンライン研修）

## 精密農業・自動化コースⅠ（ドローン・アシストスーツ）

令和8年9月4日（金）

（定員：30名）

（研修のねらい）

農村の高齢化、農家人口の減少等の課題に対する技術として、ロボット技術やICTを活用した超省力生産技術が注目されている。本コースでは、ドローンの農業分野への利用とアシストスーツについての理解を深めることを目標とする。

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容
9 / 4 (金)	午前	10:50～ 開講式・オリエンテーション  11:00～12:00 （仮）農業へのドローン利用の現状と課題 （講師：農研機構 農業環境研究部門（予定））	（仮）リモートセンシング技術を利用した農業の可能性について
	午後	13:15～14:45 （仮）ドローン（マルチローター）を利用した病虫害防除について （講師：未定）  15:00～16:15 （仮）農作業アシストスーツの説明及び装着について （講師：未定）  16:15～ 閉講式	（仮）無人航空機による空中散布における制度の現状と今後の動向、法規制関係、ドローン活用事例（茨城県） 飛行実演（動画）  （仮）農業現場における中腰作業や重量物運搬作業等において、腰部への負担を軽減するアシストスーツ 実演（動画）

（注） 1：オンラインはWebexを使用して実施します。

2：事前に接続テストを実施します。

3：最少実施人数：3名